

静岡大学農学部 × 株式会社ノダ

農学の真髄を探究する 資源循環教育プログラム

#ネイチャーポジティブ

農学部の強みを聞かれた時に、あなたは答えることができますか。
「生物学を扱うから」「食品系だから」「森林に立ち入るから」は、他学部にはない強みであると本当に言えるでしょうか。

このプログラムで掲げる農学部のアイデンティティは、**自然生態系を俯瞰的に捉えて資源の循環利用を考えられる能力**です。持続可能な社会の実現が急務となる現代、資源はどこからきて、どのように利活用され、どのように廃棄されるのかを体系的に知ることが必要です。実際に見て触れることで、現状の理解と課題の探究を本プログラムでは実施します。

農学部が扱う学問分野は多岐に渡りますが、たとえどの分野に進もうとも**農学系人材が共通して備えるべき素養**の獲得を目指します。



外部講師による基調講演

『ネイチャーポジティブの実現と価値創造について（仮）』

柴田大輔 氏（京都大学エネルギー理工研究所 特任教授）

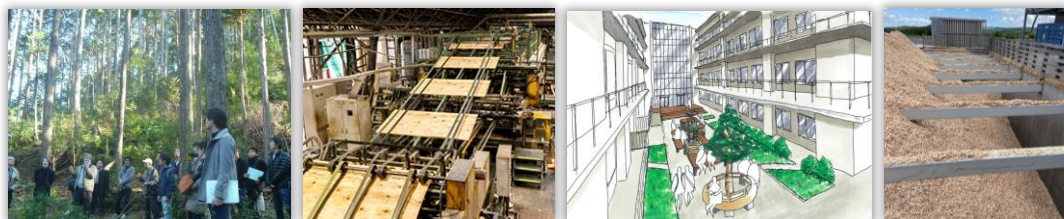
- 発電と作物栽培が両立できる太陽電池を開発
- トマトブームのきっかけとなる研究
- グリーンエネルギーファーム構想を立ち上げ

9月30日 13:30~

静岡大学農学総合棟 大講義室

資源利用の体系的理解を確立する現地探訪ツアー

見て学ぶ、つながりを知る、意見を交わす、課題を見つける



10月16日PM 森林探訪, 10月23日PM 工場探訪

申込は下記QRコード
フィールド科学演習IIの受
講生は登録不要です



問い合わせ先：小川敬多（ogawa.keita@shizuoka.ac.jp）